

# 愛知総合看護福祉専門学校

## 保健看護学科

### 二〇二〇年度 入学試験 (一般前期)

## 国語総合 (現代文)

### 注意

1. 問題は全部で5ページあります。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

問題一 次の文章を読み、あとの問に答えなさい (A～Gは形式段落番号を表す)。

夏の暑い日、森の中はひんやりする。曇りの日でもそうだから、これは直射日光が当たるか当たらないかの差ではない。逆に冬には、よく茂った森のなかは外より温かい。一日とか一年とかいった単位での平均気温は、林内も(ア)リンゼツの裸地もそんなに変わらないのであるが、(イ)森林の方がその間の最高気温は低く、最低気温は高い、と一般にいわれている。地温でも同様の傾向があるが、最高が低く、最低が高いということは、それだけ変動の少ない温和な温度環境を森林が作っていることを意味する。

こうした現象が起こるのには、森林の蒸散作用がおおいに関係している。蒸散は、植物がつねに水を吸い上げて、体内を通じた水を空中へ蒸発させている作用で、この作用がないと植物は生きられないのであるが、この時に大量の(エ)キカ熱を使う。この熱量は、夏の生育最盛期には、その森林の受ける熱量の七十パーセントにも及ぶので、これだけの熱量が地表を熱することなく上空に運ばれている効果は大きい。

森林が作り出す温度環境が直接森林外に及ぶのは、せいぜいその森林の樹高相当程度の距離であるが、間接的(ウ)ユイキ的に見て、森林の有無がその地の気温緩和に貢献していることは間違いないであろう。森林のない場合の高温は、中(イ)ド砂漠地帯の四〇何度Cといった、我々の常識を超えた気温がよく物語っている。

森林の中の空気はしっとりとしている。実際に、林内の相対湿度は林外より五〜一〇パーセントは高い。林内は気温低く、風も弱い上に蒸散作用があるからである。人口密集の都市域の乾燥化がいま問題になってきているが、こうしたところに森林が配置される時、それは名実ともに(ロ)潤いを与えることになる。都市の居住環境としては、六〇パーセント以上の緑被地率(水が(シ)ントウしうる土地面積の率)が理想ともいわれている。気温の場合と同様に、森林の大きな蒸散作用によって水分がたえず空中に放出されていることは、その地域の気候緩和に貢献するところが大きいと考えられる。

樹木の大きく張った枝葉が夏、日陰を作る働きはもつと重視されてよいであろう。古くはおおいに活用されてきた木陰は、街中ではそれ自体が激減してしまい、その働きは冷房のきいた喫茶店に置き換わってしまった。木陰はただ直射日光を遮るだけでなく、通風もよくて涼しい環境を作り、人々に快適感を与えて憩いの場所として好適である。

(ア)都市には特有の気候がある。(イ)とくにコンクリート等の加熱、工業活動や家庭からの放熱によって高温化が目立つ。(ウ)高温によって上昇気流を生じ低気圧となったところへ、周辺の田圃や森林からの低温空気が流入して熱汚染を緩和する。(エ)事実、夏のコンクリート面に対して森林表面の温度は、十五度Cも低いという。

都市内や都市周辺に森林が配置されることは、気温緩和と湿度維持の複合効果として、都市環境の緩和におおいに貢献するはずである。

(只木良也『森と人間の文化史』より)

問一 傍線(a)～(e)のカタカナを漢字に直して書きなさい。

問二 傍線①の理由を説明した次の文の空欄Ⅰ・Ⅱに、適切な言葉を入れて書きなさい。  
森林の [Ⅰ] が、気温が [Ⅱ] することをやわらげるから。

問三 傍線②を漢字二字で言い換えた語を文中から抜き出して書きなさい。

問四 F段落の(ア)～(エ)の各文のつながり方を次のように説明する時、空欄Ⅰ～Ⅲに最適な語句を文中からそれぞれ五字以内で抜き出して書きなさい。

(イ)は、(ア)の [Ⅰ] という箇所具体的な例を示しているが、それは端的には [Ⅱ] という表現で表されている。また(エ)は、(ウ)で示された森林による [Ⅲ] の論拠になっている。

問五 F段落とG段落との接続関係として最適なものを次の(ア)～(カ)の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- (ア) 順接
- (イ) 逆接
- (ウ) 添加
- (エ) 転換
- (オ) 言い換え
- (カ) 理由説明

問六 問題文の段落間の接続関係を説明したものととして適切なものを次の(ア)～(オ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。

- (ア) A・B・C段落は、「温度」という話題で共通している。
- (イ) D段落とE段落とは、互いに矛盾する内容を論じている。
- (ウ) A・B・C段落とD段落とは話題の点で考えれば逆接の関係である。
- (エ) A・B・C段落は、離れてはいるがG段落の論拠の一つを形成していると言える。
- (オ) D段落は「都市」というF・G段落の話題を問題文に導入する役割も果たしている。

問題二 次の文章を読み、あとの問に答えなさい。

① 帰ってきたか? 「まだなのよ」

時はすでに十一月。そろそろ引越しの準備を始めなきゃいけないっていうのに、肝心の、引越しの原因になった猫が、またはや失踪中とあっては、も、一体何の為にわざわざ家まで買ったのか、② 正彦くんにしても陽子さんにしても、内心穏やかならぬものがある。

「じゃ、またはさみ貸して。今日で失踪四日目だろ、今度こそ喰い気でつれるんじゃないかな」

「何で。ま、そりゃ確かに、今までは全部無駄だったけど、実際あいっだっていい加減腹を減らしているのは確かだろ? なら、まるっきり無駄だって言えるんじゃないんじゃない?」「それが……無駄じゃないかと思うんだ。っていうのはね、③ どうも、おかしいのよ」

「別にお腹が減ってないみたいなの。帰ってくるでしょ、あまきつとも凄くお腹減らしてるんだらうなって思って、慌てていつもより沢山御飯を用意するでしょ、でも、いつだって、いつもと同じ御飯の時間に、いつもと同じ量の御飯を食べるだけで、三日間絶食してただの、四日間絶食してたって心配がないの」「だってでも……あいつ、ノラ猫生活したこと一回もない訳だろ? だとしたら、絶食してるに決まってるじゃないか」「だったら、帰ってきた瞬間に、御飯に向かって突進すると思う。……それにね、どうも、家にいる時でもお客さまが来た時とか、外で、近所の子供にじやらしてもらってる時の様子なんか見ると、あいつ、人間に対する警戒心がまるでないみたいなのね。だから、ファージって、あだし達と相性がいいんでも、頭がいいんでもなかったんだと思うの。ただただ異常に愛想がいい猫だったんじゃないかと思うの」「へ?」「見てるとそうなんだもの。あのお見送りお出迎えだって、別にあだしとあなたに忠義だててやってってくれる訳じゃないで、クリーニング屋さんがきてても、NHKの集金の人も、とにかく玄関先で人の気配があると、あだしを差し置いてまずあいつがすっとなでお出迎えてるのね」

うん、言われてみれば、確かに。確かにあいつは異常に愛想がいい、お愛想猫だつて気もしないでもない。正彦くん、陽子さんのこの台詞に、内心ひそかに頷いて……でも。

「だから……あの……ファージ、適当に、御近所のお宅にお邪魔して、もちまへの愛想で何か食べさせてもらってるんじゃないかなって、最近思うようになってきたの」

「しかねないと思うのよ。それに、そう思ってみないと、失踪から帰ってきたあとで、特別お腹をすかしている訳でもない理由が判らないじゃない? ひよっとしてひよっとすると、ファージ、うちで飼われてるって認識があんまりできなくて、うちの他に通いで飼われているようなお宅が何軒かあるんじゃないかな……」「おい、いや、それはいくら何でも……通いの飼猫ってことは、ないんじゃない?」

「いや、でも、まさか」「だからね、次に帰ってきたら引越するまで外に出すのをやめようかって思うのね。下手したらあいつ、自主的に飼い主を変えちゃう危険性があると思うのよ」「いや、

それは、まさか。まさか陽子の考えすぎだよ。うん、いくら何でも、まさかそんな、よその家で御飯もらってるだなんて……」

②「いくら何でもまさかそんな」

(新井素子『新婚物語』より)

問一 空欄A～Eに入れるのに最適な台詞を、次の(ア)～(オ)の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で書きなさい。

(ア) おかしいって、何が？

(イ) あいつの愛想を考えると、完全に否定はできかねるような気がする……

(ウ) それなんだけど……人目をひいてみつともないだけで、無駄じゃないかって思うのよ

(エ) へ？ おい、いくらあいつがお愛想猫だって、まさかそんないけぬかしいことを……

(オ) 確かにそういう面があるのは否定できない。けど、愛想がいいからちくわでおびきだせないって理屈はないだろう？

問二 傍線①について、何が「帰って」くるのですか。文中の語を用いて具体的に書きなさい。

問三 傍線②について、次の(i)～(ii)に答えなさい。

(i) 傍線②の文の種類として、最適なものを次の(ア)～(オ)の中から一つ選び、記号で書きなさい。

(ア) 行動説明

(イ) 心理説明

(ウ) 行動描写

(エ) 人物描写

(オ) 状況描写

(ii) 「内心穏やかならぬものがある」の言い換えとして不適切なものを次の(ア)～(オ)の中から二つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 不安でならない

(イ) 落ちつかない

(ウ) 気に入らない

(エ) 恐ろしい

(オ) 悲しい

4

問四 傍線③は、どういう点がおかしいのですか。文中の会話描写を参考にして三十字以内で説明しなさい。

問五 傍線④は誰のどんな心情を描写したのか。次の説明文の空欄I～IIIに入れるのに適切な語句を書きなさい。

I の、II どの発言を III 心情。

問六 問題文の特徴の説明として最適なものを次の(ア)～(オ)の中から一つ選び、記号で書きなさい。

(ア) スピーディな会話描写を中心に夫婦の困惑がいきいきと描かれている。

(イ) テンポのいい会話描写の間に挿入される情景描写がイメージを豊かにしている。

(ウ) 説明が多く、読者がじっくりと話の内容を押さえられるように配慮されている。

(エ) 説明を押さえ、描写中心にゆったりとした展開で述べられる夫婦の心理の綾が心地よい。

(オ) 情景描写から会話描写へと正統的に進められる語り口が軽妙に二人の姿を描き出している。

5

受験番号

氏名

問題一								
問六	問五	問四			問三	問二	問一	
		III	II	I		I	d	a
						II		c

問題二									
問六	問五			問四		問三	問二	問一	
	III	II	I			i		A	
									B
						ii		C	
								D	
								E	